

油流出事故を防ぎましょう！

灯油の利用が増える冬期は、油流出事故が増加します。

油流出事故は、河川や水路、海、地下水等に重大な環境汚染を引き起こし、「水道や農業用水が取水できない」「井戸水が飲めなくなる」など人の生活や動植物に多大な影響を与えるおそれがあります。

日頃から施設の点検や管理を徹底し、事故の防止に努めましょう。



油流出事故の事例



小分け作業中、現場を離れたことにより漏えい



バルブの緩み、締め忘れにより徐々に漏えい



除雪作業中、重機で配管を破損したことにより漏えい

油流出事故の防止のために

事業所では

- ① 防油堤を設けましょう。
- ② 定期的にグリストラップ、排水溝等を清掃しましょう。
- ③ 土のうや吸着マット等を準備し、万が一の場合に備えましょう。
- ④ 流出した場合の緊急連絡網を整備しましょう。



グリストラップ

家庭では

- ① 油を給油するときは、目を離さず、こぼさないようにしましょう。
- ② バルブの閉め忘れに注意しましょう。
- ③ タンクや配管に腐食や亀裂がないか点検しましょう。
- ④ 除雪の際はタンクや配管を破損しないように気をつけましょう。
- ⑤ 落雪や積雪の重みによる配管の破損などに気をつけましょう。

注意！

事故の処理に要した費用は、法令により「原因者が負担」することになっています。
(全国的には、数百万円の負担を求められた例もあります)
農業や漁業等への被害があった場合は、「補償を求められる」ことがあります。

油流出事故を起こした場合・発見した場合には **早急に**

事故を起こした場合 → 応急措置と関係機関への連絡を必ずお願いします。

事故を発見した場合 → 関係機関へ連絡をお願いします。

応急措置

＜漏えいや流出の拡大の防止＞

- ① バルブを閉める、遮断弁を閉じる。
- ② 土のうを積む。
- ③ 事業所の施設を緊急停止する。
(排水を減らす)

＜汚染や被害の拡大の防止＞

- ① 水路や河川にオイルフェンスを張る。
- ② 吸着マットやおがくずで回収する。
古布等で拭き取る。
- ③ 油で汚れた土壌を取り除く。

注意 ・水で流さないでください。 ・油処理剤は原則使用しないでください。
(汚染や被害が拡散します。可能な限り回収してください。)

※油処理剤は油を分解するものではありません。河川等へ流れると水質汚濁の原因となります。

連絡内容

- ① 発生・発見の日時・場所
(住所、事業所名、流出した河川名など)
- ② 事故の内容 (原因、油の種類など)
- ③ 規模(漏えい量など)
- ④ 被害状況と影響範囲
- ⑤ 講じた応急措置の内容



パッコちゃん

県内事業所で不適切な
油処理剤の使用事例が
見受けられます

連絡体制

事業所では油等流出事故を想定し、
事業所内部と環境関係機関等への
連絡・通報体制を構築してください。

連絡先

環境の関係機関

富山県環境保全課	076-444-3146
富山市環境保全課	076-443-2086
高岡市地域安全課	0766-20-1352
魚津市環境安全課	0765-23-1004
氷見市環境・交通防犯課	0766-74-8065
滑川市生活環境課	076-475-2111(内線332)
黒部市市民環境課	0765-54-2111(内線1113)
砺波市生活環境課	0763-33-1111(内線142)
小矢部市生活協働課	0766-67-1760(内線756)
南砺市エコビレッジ推進課	0763-23-2050
射水市環境課	0766-51-6624
舟橋村生活環境課	076-464-1121(内線22)
上市町町民課	076-472-1111(内線141)
立山町住民課	076-462-9963
入善町住民環境課	0765-72-1100(内線134)
朝日町住民・子ども課	0765-83-1100(内線134)

危険物(油類など)の関係機関

消防署 119

河川や海の管理者などの関係機関

国土交通省富山河川国道事務所	076-443-4765
国土交通省黒部河川事務所	0765-52-4687
伏木海上保安部	0766-45-0118
富山県河川課	076-444-3323
新川土木センター	0765-22-9125
入善土木事務所	0765-72-1134
富山土木センター	076-444-4484
立山土木事務所	076-463-1107
高岡土木センター	0766-26-8432
氷見土木事務所	0766-74-0952
小矢部土木事務所	0766-67-5986
砺波土木センター	0763-22-4314